

読者参加型

『みんなの広場』

あなたのお気に入り・宝物の写真を『広報おおさき』でみんなに紹介！

【受付可能なもの】

大崎町内で撮影されたもので、

- ①まちの風景、自然、イベント写真
- ②家族、友人などの人物写真 など。

【申込方法】

- ①氏名 ②住所 ③連絡先
- ④掲載名（ニックネーム）
- ⑤写真タイトル ⑥写真へのメッセージ
- ⑦撮影場所

を下記へメール送信。

※広報紙への掲載は④⑤⑥⑦です。



ニックネーム：べぶんこ（畜産農家）

タイトル：『明るい未来の懸け橋』

メッセージ：

「志布志湾と九州の産業をつなぐ架け橋」

場 所：档ヶ山水田地帯

（2004年1月大崎町永吉）

【申込先】

役場 企画調整課 商工観光推進室 広報観光係
メール mati@town.kagoshima-osaki.lg.jp

【注意事項】

- ①他人が写っている場合は本人またはその家族に許可を得ること。
- ②メール件名に『みんなの広場』と記載すること。
- ③申し込み多数の場合、抽選にて選ばさせていただきます。あらかじめご了承ください。

1

子どもは地域の宝 青少年健全育成町民会議開催



6月27日（水）、中央公民館大ホールにおいて、大崎町青少年健全育成町民会議が開催され、本町出身で現在は鹿屋市教育委員会に勤務されている穂園正幸先生が「地域の子どもは地域が育てる」と題し講演を行いました。

穂園先生は、「地域での声かけが大切であり、褒めたり、叱ったりすることが1番の教育力です。」と話され、参加者は熱心に講演を聞いていました。

8

明るいまちづくりに努めます 社会を明るくする運動伝達式



6月29日（金）、『第68回社会を明るくする運動』のメッセージ伝達式および出発式が役場で行われました。伝達式では、大崎町更生保護女性連盟会長の黒丸須美恵さんから総理大臣メッセージ、大崎町保護司会の児玉正治さんから県知事メッセージが町長に伝達されました。

伝達式の後には、啓発活動の一環として学校訪問を行い、児童らへ非行の防止などを呼びかけました。